

Tobii Dynavox Virtual Remote

ユーザーマニュアル



ユーザーマニュアル Tobii Dynavox Virtual Remote

バージョン 1.1

06/2017

無断複写・転載を禁じます。

Copyright © Tobii AB (publ)

本文書のいずれの部分も、発行者の事前の書面による許可がない場合、形式、手段（電子、コピー、記録など）を問わず、複製、取得システムでの保存、または送信が禁止されています。

請求される著作権保護には、画面ディスプレイ、メニューなどの画面に表示されるソフトウェアプログラムから生成された素材を含む（ただしこれらに限定されない）、法律または地域法で許可されるか本書で付与された著作権保護可能な素材および情報のすべての形式および内容が含まれます。

本書に含まれる情報は、Tobii Dynavox の所有物です。Tobii Dynavoxによる書面による事前の許可なく、全体または一部を問わず複製することを禁じます。

本書内で参照される製品名は、それぞれの所有者の商標や登録商標である可能性があります。発行者および著者は、これらの商標に対する権利を主張するものではありません。

本書の準備に際しては万全を期しておりますが、発行者と著者は、誤り、省略、あるいは本書に含まれる情報の使用や、プログラムとそれに付随するソースコードの使用により生じた損害賠償の責任を負いません。発行者と著者は、いかなる場合においても、本書より直接的または間接的に発生する、あるいは発生したと主張される利益の損失またはその他の商業上の損失の損害賠償に対し、一切の責任を負いません。

内容は予告なしに変更されることがあります。

本書の最新バージョンについては、Tobii Dynavoxのウェブサイト、www.TobiiDynavox.com をご覧ください。

目次

1	Tobii Dynavox Virtual Remote について.....	4
1.1	使用目的.....	4
1.2	システム要件.....	4
2	インストールと起動.....	5
2.1	Tobii Dynavox Virtual Remote のインストール.....	5
2.2	Tobii Dynavox Virtual Remote の起動.....	5
3	Virtual Remote 概要.....	6
3.1	Virtual Remote メニュー.....	6
3.2	有効なリモコン.....	7
3.3	ボタン.....	7
4	Tobii Dynavox Virtual Remote の使用.....	9
4.1	初回起動時.....	9
4.2	有効なリモコンを変更する.....	9
4.3	リモコン上のボタンを使う.....	9
4.4	リモコンを追加.....	10
4.4.1	事前にプログラムしたリモコンを追加.....	10
4.4.2	事前にプログラムされていないリモコンを追加.....	14
4.5	編集モード.....	17
4.5.1	リモコン名の変更.....	17
4.5.2	リモコンの削除.....	18
4.5.3	既存の有効なボタンの変更.....	19
4.5.4	既存のプログラムされていないボタンを変更.....	22
4.5.5	空のスペースに新しいボタンを追加.....	24
4.6	情報.....	25

1 Tobii Dynavox Virtual Remote について

1.1 使用目的

Tobii Dynavox Virtual Remote があればハンズフリーで、あなたの環境制御の可能性が広がります。テレビ、Apple TV、赤外線を使ったおもちゃ、ステレオ、窓、ブラインド、ドアなどあらゆるものを制御！

Tobii Dynavox Virtual Remote には互換性のある赤外線ハードウェアが必要です。詳細情報については、1.2 システム要件を参照してください。

Tobii Dynavox Virtual Remote を使ってできること：

- 事前にプログラムしたリモコン信号を使うか、
- リモコンをマニュアルでプログラムします。

1.2 システム要件

コンポーネント	必要条件
コンピューターとプロセッサ	2.0ギガヘルツ (GHz) 以上のデュアルコアプロセッサ (推奨される最低要件) 。
メモリ (RAM)	4ギガバイト (GB) の RAM (推奨される最低要件) 。
ハードディスク	450メガバイト (MB) が利用可能
USB	USB 2.0
オペレーティングシステム	Virtual Remoteは32ビットおよび64ビットバージョンのMicrosoft Windowsオペレーティングシステムで動作します。64ビットバージョンのWindowsオペレーティングシステムでVirtual Remote 32ビットを実行すると、Windowsオペレーティングシステムの32ビットレイヤーでプログラムが実行されます。 ● Windows 7 (64ビット) ● Windows 8.1 (32ビットまたは64ビット) ● Windows 10 (32ビットまたは64ビット)
.NETバージョン	4.5
アイトラッカー	Tobii Eye Trackingコアソフトウェアをサポートする、Tobii DynavoxまたはTobii Techのアイトラッカー
赤外線リモコン	HBR赤外線チップが装備されているデバイス：Tobii Dynavox EyeR、Indi、I-Series I-110、またはEyeMobile Plus。

2 インストールと起動

2.1 Tobii Dynavox Virtual Remote のインストール

Windows Control がデバイスにインストールされると、Virtual Remote は Windows Control ソフトウェアの一部であるため、Windows Control のインストール中に自動的にインストールされます。

Virtual Remote のインストールが必要な場合、Virtual Remote は www.TobiiDynavox.com からダウンロードできます。

インストールウィザードは以下のアプリケーションをインストールします。

- Tobii Dynavox Virtual Remote

Virtual Remote をインストールするには、画面の指示に従います。

2.2 Tobii Dynavox Virtual Remote の起動

Virtual Remote を起動するには：

- Windowsの  Virtual Remote アイコンを選択します。
- または、Windows Control のショートカットから  Virtual Remote を選択します。

3 Virtual Remote 概要



図 3.1 Virtual Remote の概要

Virtual Remote は2つの領域に分かれています。

- Virtual Remote メニューの詳細は 3.1 *Virtual Remote* メニュー、ページ 6 を参照してください。
- 有効なりモコンの詳細は 3.2 有効なりモコン、ページ 7 を参照してください。

3.1 Virtual Remote メニュー



図 3.2 Virtual Remote メニュー

Virtual Remote メニューのアイコンは次のとおりです。

タスクボタン	アクション	説明
+	リモコンの追加	新しいリモコンを追加するにはこのアクションを選択します。 4.4 リモコンを追加、ページ 10 を参照してください。
i	情報	情報ページを開くにはこのアクションを選択します。4.6 情報、 ページ 25 を参照してください。
<	左	有効なりモコンの左側にあるリモコンを有効にするには、この アクションを選択します。
>	右	有効なりモコンの右側にあるリモコンを有効にするには、この アクションを選択します。
edit icon	編集モード	有効なりモコンの編集モードに移動するにはこのアクションを選 択します。4.5 編集モード、ページ 17 を参照してください。
X	閉じる / 最小化	Virtual Remote のアプリケーションを最小化するには、このアク ションを選択します。

3.2 有効なリモコン

有効なリモコンは常に Virtual Remote メニューの中央にあるリモコンです。図 3.3 有効なリモコン を参照してください。

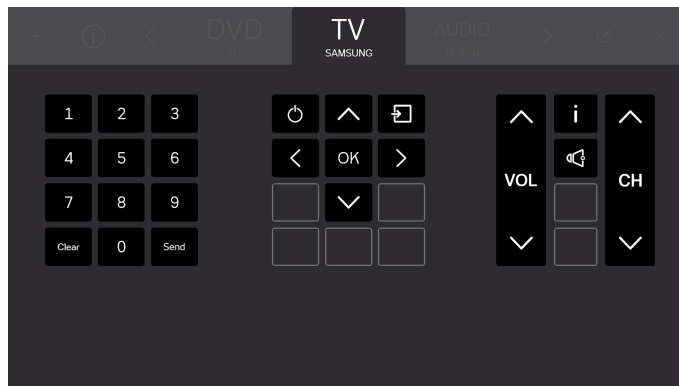


図 3.3 有効なリモコン



画面上に見えるボタンはすべて、有効なリモコンのもので。

有効なリモコンの両側に1つずつ、最大2つの利用可能なリモコンの名前を表示することもできます。リモコンを有効にするまでは、利用可能なリモコンのボタンは表示されず、名前のみが表示されます。

3.3 ボタン

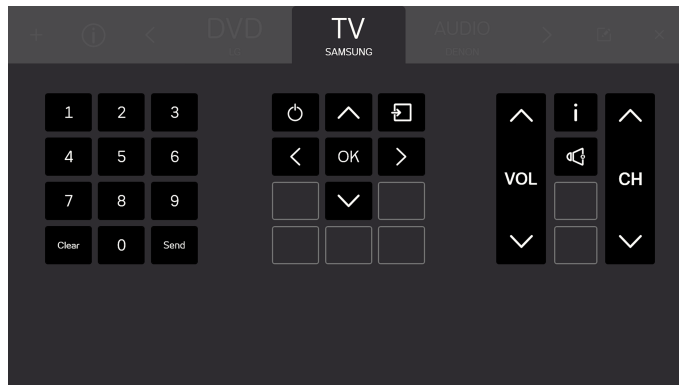


図 3.4 ボタン

画面上に見えるボタンはすべて、有効なリモコンのもので。リモコンには2種類のボタンがあります。

- 有効なボタン 。図 3.5 有効なボタン、ページ 8 を参照してください。
- 無効なボタン 。図 3.6 無効なボタン、ページ 8 を参照してください。



ボタンの数と機能は、ユーザーが制御したいと思うシステムの種類によって異なります。

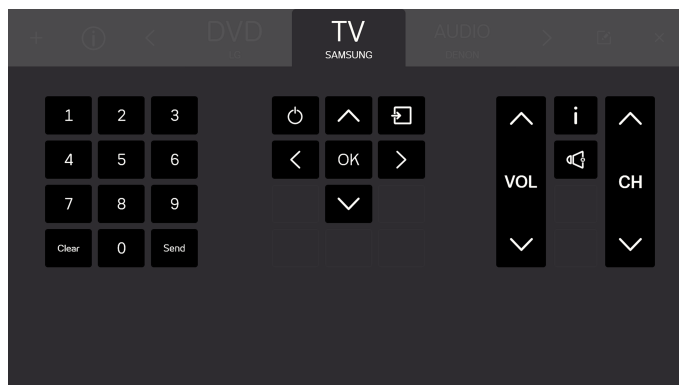


図 3.5 有効なボタン

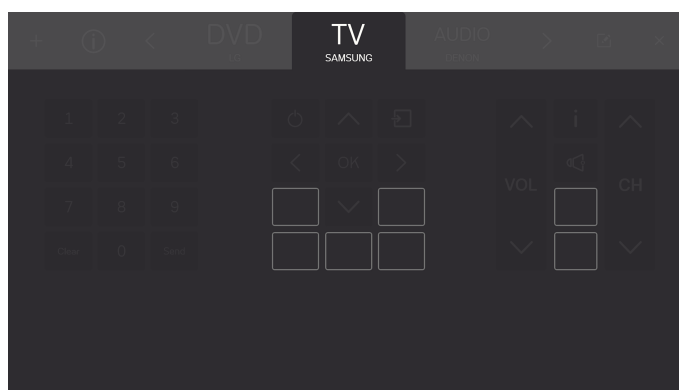


図 3.6 無効なボタン

4 Tobii Dynavox Virtual Remote の使用

Tobii Dynavox Virtual Remote によりテレビ、DVD、オーディオなどのシステムをデバイスから制御できます。



Virtual Remote のすべての機能に対してタッチとマウスが有効になっているため、ユーザーは、必要に応じて簡単に介護者や介助者の方の手を借りることができます。

4.1 初回起動時

簡単な手引書で Virtual Remote ソフトウェアのレイアウトを紹介しています。画面の指示に従うだけです。



図 4.1 Virtual Remote 導入画面

4.2 有効なリモコンを変更する

有効なリモコンを変更するには：

- 有効なリモコンの右側または左側のリモコン名を選択します。
- または、 ボタンと  ボタンを使って、利用可能なリモコンにスクロールします。



有効なリモコンは常に Virtual Remote メニューの中央にあるリモコンです。

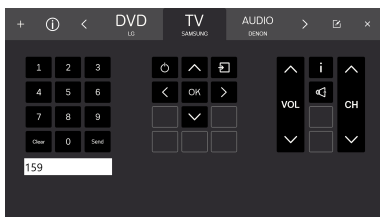
4.3 リモコン上のボタンを使う

使用したいボタンを選択するだけでデバイスに信号を送信することができます。音量ボタンは通常、ボタンが選択されている間に連続して信号を送信するよう設定されています。詳細情報については、4.5.3.1 信号の長さ、ページ 20 を参照してください。

9より大きな数字（例えば、複数桁）を入力するには、この手順に従います。

9より大きな数字のステップリスト

- すべての送信する数字を、送信する順序で選択します。
選択したすべての数字は、リモコンの数字セクション下の白いボックスに表示されます。



2. **Send** (送る) ボタンを**選択**してデバイスに信号を送信するか、**Clear** (クリア) を**選択**して**選択**した数字をすべて削除します。

4.4 リモコンを追加

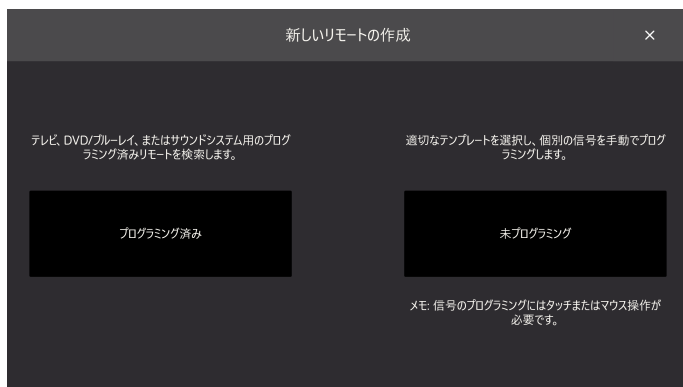
新しいリモコンを追加するには**2**つの方法があります。

4.4.1 事前にプログラムしたリモコンを追加

事前にプログラムしたリモコンを追加するには、この手順に従います。

事前にプログラムしたリモコンの追加のステップリスト

1. メニューから  を**選択**します。
2. 事前にプログラムしたボタンを**選択**します。



3. 事前にプログラムしたリモコンの**種類**を**選択**します。

- テレビ
- DVD / ブルーレイ
- 音声



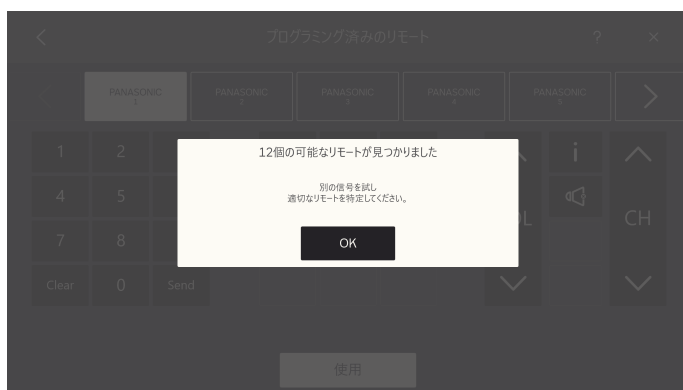
4. リストからブランドを**選択**します。



ブランド名が見つからない場合は、**Other** (その他) を選択します。詳細は 4.4.1.1 他のリモコン、ページ 12 を参照してください。



5. ブランド名を選択すると、使用可能な事前にプログラムされたリモコンの数に関する情報がポップアップ表示されます。



OK ボタンを選択します。

6. リモコンを選択します。



7. 選択したリモコンでさまざまな信号を試して、適切なリモコンを特定します。
8. 最適なリモコンが特定できるまで、ステップ6とステップ7を繰り返します。



ボタンと



ボタンを使って、利用可能なリモコンにスクロールします。

9. 最適なリモコンを選択します。

10. **Use** (使用) ボタンを選択します。



11. 選択したリモコンが利用可能なリモコンにコピーされます。



Go to Remote (リモコンに移動) ボタンを選択して、終了します。

4.4.1.1 他のリモコン

他のリモコンを追加するには、この手順に従います。

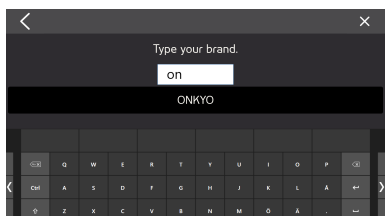
他のリモコンの追加のステップリスト

1. ステップリストのステップ1～3に従います。事前にプログラムしたリモコンの追加のステップリスト、ページ10。
2. **Other** (その他) ボタン
3. テキストボックスにブランド名を入力します。





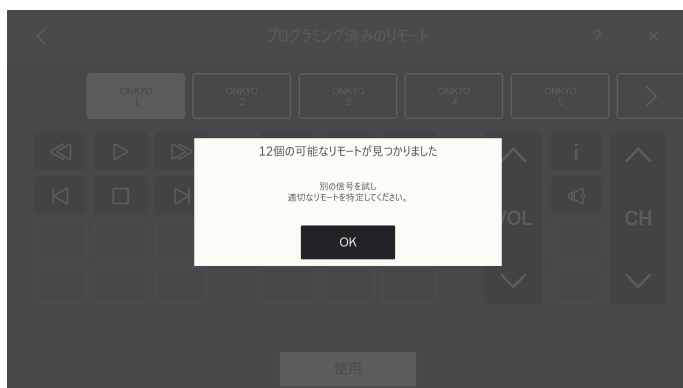
検索結果を絞り込むには、さらに文字を入力します。



4. ブランド名を選択します。



5. ブランド名を選択すると、使用可能な事前にプログラムされたりモコンの数に関する情報がポップアップ表示されます。



OK ボタンを選択します。

6. リモコンを選択します。



7. 選択したリモコンでさまざまな信号を試して、適切なリモコンを特定します。

8. 最適なりモコンが特定できるまで、ステップ6とステップ7を繰り返します。



ボタンと



ボタンを使って、利用可能なリモコンにスクロールします。

9. 最適なりモコンを選択します。

10. **Use** (使用) ボタンを選択します。



11. 選択したリモコンが利用可能なリモコンにコピーされます。



Go to Remote (リモコンに移動) ボタンを選択して、終了します。

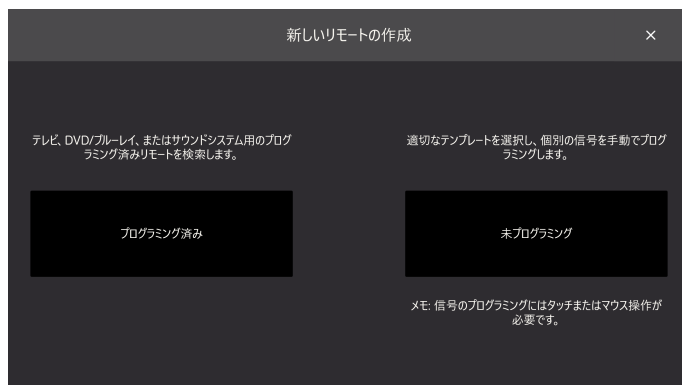
4.4.2 事前にプログラムされていないリモコンを追加

事前にプログラムされていないリモコンを追加するには、この手順に従います。

事前にプログラムされていないリモコンの追加のステップリスト

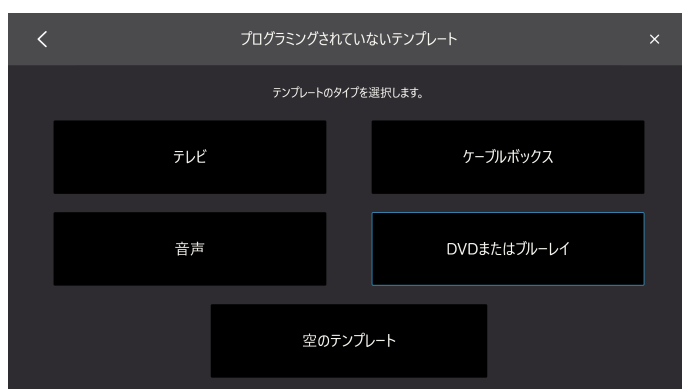
1. メニューから  を選択します。

2. 事前にプログラムされていないボタンを選択します。



3. 事前にプログラムされていないリモコンの種類を選択します。

- テレビ
- 音声
- ケーブルボックス
- DVDまたはブルーレイ
- 空白のテンプレート



4. プログラムするボタンを選択します。



利用可能なアイコンは、ステップ3で選択したリモコンの種類によって異なります。

5. プログラムするボタンを選択します。

6. リモコンを Tobii Dynavox 赤外線レシーバーに向け、Virtual Remoteに学習させたいリモコン上の希望のボタンを押します。



7. 信号がVirtual Remoteに保存されると、**Done (完了)** ポップアップが表示されます。



 ポップアップは数秒後に自動的に閉じます。

8. リモコン上の必要なボタンをすべてプログラムするまで、ステップ5～7を繰り返します。

 リモコン上のボタンを**変更**または**削除**するには、プログラミングを終了し、**編集モード**に移動する必要があります。**編集モード**についてのより詳しい情報は、**4.5 編集モード**、**ページ 17**をご覧ください。

9. **Done (完了)** を選択し、終了します。



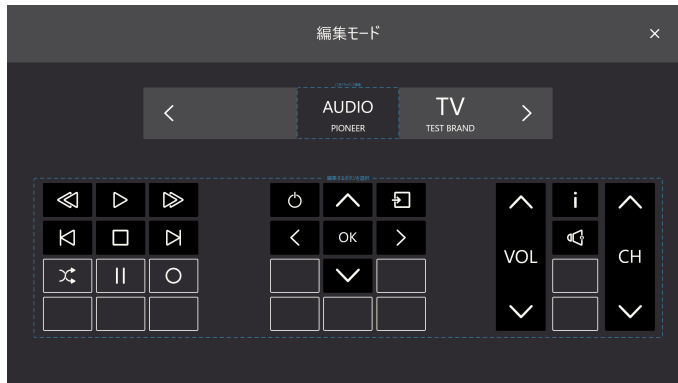
4.5 編集モード



編集モードで既存のリモコンを変更することができます。編集するリモコンが有効なリモコンであることを確認します。編集モードに入るには、この手順に従います。

編集モードのステップリスト

1.  (Edit mode) (編集モード) ボタンを選択します。



2. 変更するリモコンのセクションを選択します。次の変更が可能です。
 - リモコン名の変更。4.5.1 リモコン名の変更、ページ 17 を参照してください。
 - リモコンの削除。4.5.2 リモコンの削除、ページ 18 を参照してください。
 - 既存の有効なボタンを変更。4.5.3 既存の有効なボタンの変更 を参照してください。
 - 既存のプログラムされていないボタンを変更。4.5.4 既存のプログラムされていないボタンを変更、ページ 22 を参照してください。
 - 空のスペースに新しいボタンを追加。4.5.5 空のスペースに新しいボタンを追加、ページ 24 を参照してください。

4.5.1 リモコン名の変更

リモコン名を変更するには、この手順に従います。

リモコン名の変更

1.  (Edit mode) (編集モード) ボタンを選択します。



2. リモコン名の近くの「Select here to edit (ここを選択して編集)」ボックスを選択します。

3. **Relabel** (ラベル変更) ボタンを選択します。



4. 新しいラベルを入力します。



短い名前を使用してください。



5. キーボードの**Enter** キーを押し、ラベル変更を終了します。



6. アイコンを選択し、編集モードを終了します。

4.5.2 リモコンの削除

リモコンを削除するには、この手順に従います。

リモコンの削除のステップリスト

1.  (Edit mode) (編集モード) ボタンを**選択**します。



2. リモコン名の近くの「Select here to edit (ここを**選択**して**編集**) 」ボックスを**選択**します。
3. **Delete** (削除) ボタンを**選択**します。



4. 以下を**選択**します。
 - 削除する場合は**Yes**
 - キャンセルする場合は**No**



5.  アイコンを**選択**し、**編集モード**を終了します。

4.5.3 既存の有効なボタンの変更

既存の有効なボタンを**変更**するには、この**手順**に従います。

既存の有効なボタンの変更のステップリスト

1.  (Edit mode) (編集モード) ボタンを選択します。



2. リモコンボタンの近くの「Select a button the edit (ボタンを選択して編集) 」ボックスの中の、黒の背景にアイコンまたはテキストが表示された (例えば ) のボタンを選択します。
3. 次のアクションから1つを選択します。
 - 信号の長さ。4.5.3.1 信号の長さ を参照してください。
 - 新しい信号。4.5.3.2 新しい信号、ページ 21 を参照してください。
 - テキストの変更。4.5.3.3 テキストの変更、ページ 22 を参照してください。
 - アイコンの変更。4.5.3.4 アイコンの変更、ページ 22 を参照してください。
 - Clear Button (ボタンの消去) でボタンに保存されているすべての情報が消去されます。



4.  アイコンを選択し、編集モードを終了します。

4.5.3.1 信号の長さ

受信ユニットが Virtual Remote から送られた信号を理解するには、信号の長さの変更が必要になる場合があります。ボタンを選択している間、ボタンが信号を連続的に送るようにしたい場合は、信号の長さも設定する必要があります。

次の選択肢から1つ選択します。

- 通常 - 短いバーストで赤外線信号を送信
- 長い - 1秒間の赤外線信号を送信
- 特に長い - 2秒間の赤外線信号を送信
- 連続 - ボタンが選択されている間に信号を送信



これは音量ボタンの一般的な設定です。



4.5.3.2 新しい信号

新しい信号をボタンにプログラムするには、この手順に従います。

新しい信号のステップリスト

1. リモコンを Tobii Dynavox 赤外線レシーバーに向け、Virtual Remoteに学習させたいリモコン上の希望のボタンを押します。



2. 信号がVirtual Remoteに保存されると、**Done (完了)** ポップアップが表示されます。



ポップアップは数秒後に自動的に閉じます。

4.5.3.3 テキストの変更

テキストを**変更**するには、この**手順**に従います。

テキスト**変更**のステップリスト

1. ボタン上に表示させるテキストを入力します。



2. キーボードのEnter / Returnキーを押し、テキスト入力を完了します。

4.5.3.4 アイコンの変更

アイコンを**変更**するには、この**手順**に従います。

1. 利用可能なアイコンを**選択**します。



2. **Save** (保存) ボタンを**選択**し、アイコン**変更**を**終了**します。

4.5.4 既存のプログラムされていないボタンを**変更**

既存のプログラムされていないボタンを**変更**するには、この**手順**に従います。

既存のプログラムされていないボタン変更のステップリスト

1.  (Edit mode) (編集モード) ボタンを選択します。



2. リモコンボタンの近くの「Select a button the edit (ボタンを選択して編集) 」ボックスの中の、グレイ背景にアイコンまたはテキストが表示された (例えば ) のボタンを選択します。
3. 次のアクションから1つを選択します。
 - プログラム。4.5.4.1 プログラム、ページ 23 を参照してください。
 - テキストの変更。4.5.3.3 テキストの変更、ページ 22 を参照してください。
 - アイコンの変更。4.5.3.4 アイコンの変更、ページ 22 を参照してください。
 - Clear Button (ボタンの消去) でボタンに保存されているすべての情報が消去されます。



4.  アイコンを選択し、編集モードを終了します。

4.5.4.1 プログラム

信号をボタンにプログラムするには、この手順に従います。

プログラムのステップリスト

1. リモコンを Tobii Dynavox 赤外線レシーバーに向け、Virtual Remoteに学習させたいリモコン上の希望のボタンを押します。



2. 信号がVirtual Remoteに保存されると、**Done** (完了) ポップアップが表示されます。



 ポップアップは数秒後に自動的に閉じます。

4.5.5 空のスペースに新しいボタンを追加

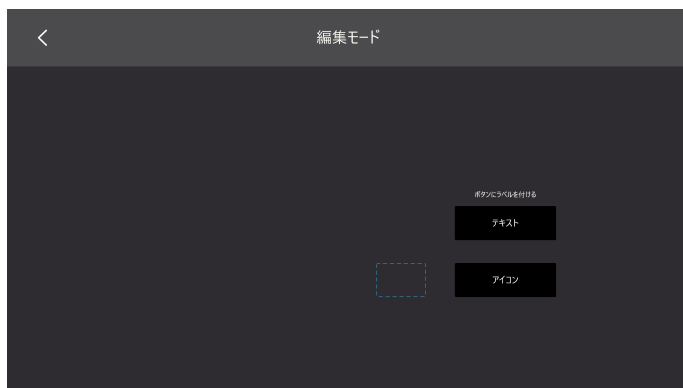
空のスペースに新しいボタンを追加するには、この手順に従います。

空のスペースに新しいボタン追加のステップリスト

1.  (Edit mode) (編集モード) ボタンを選択します。



- リモコンボタンの近くの「Select a button the edit (ボタンを選択して編集)」ボックスの中の、グレイ背景で空白 (例えば ) のボタンを選択します。
- 次のアクションから1つを選択します。
 - テキストの変更。4.5.3.3 テキストの変更、ページ 22 を参照してください。
 - アイコンの変更。4.5.3.4 アイコンの変更、ページ 22 を参照してください。



- ✕ アイコンを選択し、編集モードを終了します。

4.6 情報 ⓘ

情報ページには、ハードウェアとさまざまなソフトウェアのバージョン情報がすべて表示されます。



改善を支援する：Tobii Dynavox がソフトウェアを改善できるよう、On / Offチェックボックスを **On** に切り替えます。

More info (詳細情報) ボタンを選択し、すべての関連情報が記載されたページを開きます。詳細情報については、図 4.2 データ収集、ページ 26 を参照してください。



図 4.2 データ収集

チュートリアル : **Launch** ボタンを選択しても Virtual Remote チュートリアルを起動することができます。



Copyright © Tobii AB (publ).図および仕様は、各地域の市場で提供される製品およびサービスに必ずしも該当する訳ではありません。技術仕様は予告なしに変更されることがあります。その他の全ての商標は各所有者に属します。

Tobii Dynavox デバイスのサポート

オンラインヘルプの利用

お使いの Tobii Dynavox デバイスの個別製品サポートページをご覧ください。問題に関する最新情報や、その製品に関連するヒントやアイデアが記載されています。オンラインのサポートページの www.TobiiDynavox.com または www.myTobiiDynavox.com をご覧ください。

営業担当者または販売代理店にお問い合わせください。

お使いの製品について質問がある場合や支障が生じた場合は、最寄りの Tobii Dynavox の営業担当者または認定販売代理店までお問い合わせください。お客様個人の設定に詳しい担当者があり、ヒントを提案したり製品に関するトレーニングを提供することができます。詳細については、www.TobiiDynavox.com/contact をご覧ください。